

平成24年度「心の元気！」1000人フォーラム

全体説明

地域における道徳教育の推進の意義

～小・中・高等学校道徳教育実践研究事業の取組を通して～

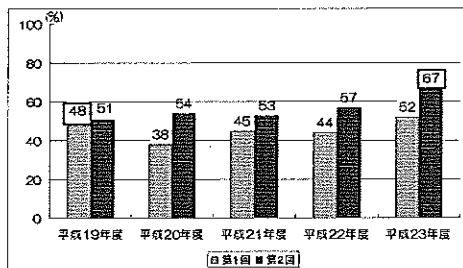


平成24年8月20日（月）
サタケメモリアルホール

- 1 広島県の現状
- 2 学校、家庭、地域の連携が求められる背景
- 3 三者がそれぞれの役割を果たし、連携を図っていくことの重要性
- 4 小・中・高等学校道徳教育実践研究事業における取組

1 広島県の現状

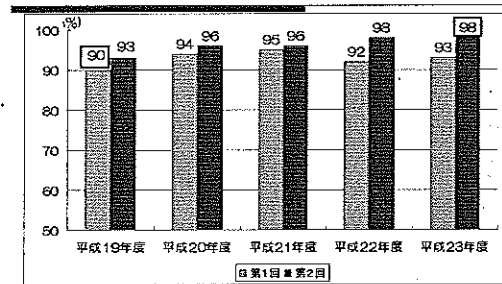
近隣校同士の道徳教育に関する情報交換や研修は充実していると思います



各市町道徳教育推進協議会等参加者アンケート結果
(平成19年度～平成23年度) 年次推移 (広島市を除く)

1 広島県の現状

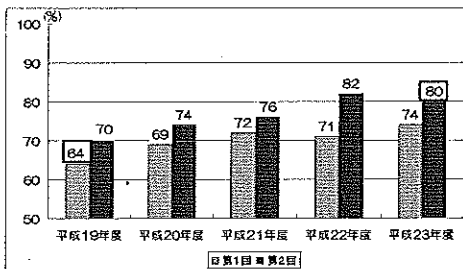
本校では、「道徳の時間」を保護者に公開している



各市町道徳教育推進協議会等参加者アンケート結果
(平成19年度～平成23年度) 年次推移 (広島市を除く)

1 広島県の現状

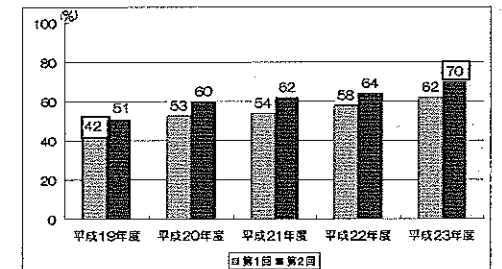
本校では、「道徳の時間」を地域に公開している



各市町道徳教育推進協議会等参加者アンケート結果
(平成19年度～平成23年度) 年次推移 (広島市を除く)

1 広島県の現状

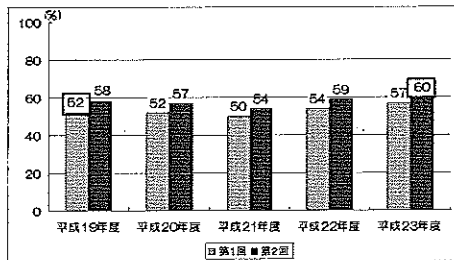
本校では、道徳教育について保護者や地域の方々と懇談会をもっている



各市町道徳教育推進協議会等参加者アンケート結果
(平成19年度～平成23年度) 年次推移 (広島市を除く)

1 広島県の現状

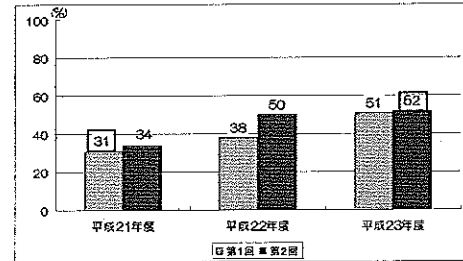
自校では、保護者や地域の人々の参加・協力による道徳授業を行っている



各市町道徳教育推進協議会等参加者アンケート結果
(平成19年度～平成23年度) 年次推移 (広島市を除く)

1 広島県の現状

自校では、地域の人材の協力を得て、魅力的な教材を開発している



各市町道徳教育推進協議会等参加者アンケート結果
(平成21年度～平成23年度) 年次推移 (広島市を除く)

2 学校、家庭、地域の連携が求められる背景

□ 背景

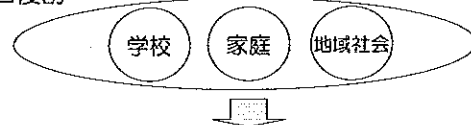
- ・社会規範自体が大きく揺らいている
- ・家庭や地域の教育力が低下
- ・地域の大人や異年齢の子どもたちとの交流の場や自然体験等の体験活動が減少

□ 課題

- ・子どもたちの人間関係を築く力や集団活動を通じた社会性の育成が不十分等

3 三者がそれぞれの役割を果たし、連携を図っていくことの重要性

□ 役割



道徳教育は地域が基盤となって、生涯にわたって子どもの生き方を支え続けるもの

4 小・中・高等学校道徳教育実践研究事業

【視点】

- 地域に根ざした道徳教育の推進
【連携・協力】異校種、家庭・地域等との連携体制の充実
【開発・活用】多様な道徳教育用教材（WEB版心のノートを含む）の選択・開発とその効果的な活用

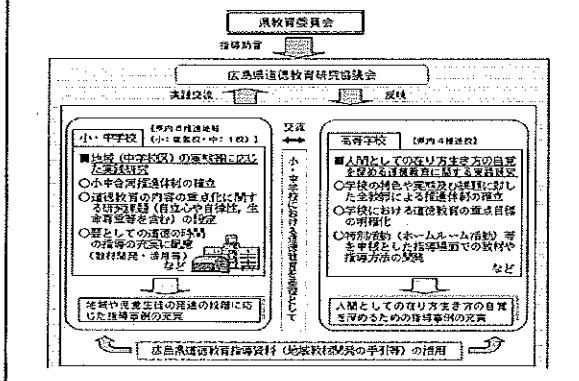
学校段階における道徳教育の充実による児童生徒の豊かな心の育成

4 小・中・高等学校道徳教育実践研究事業

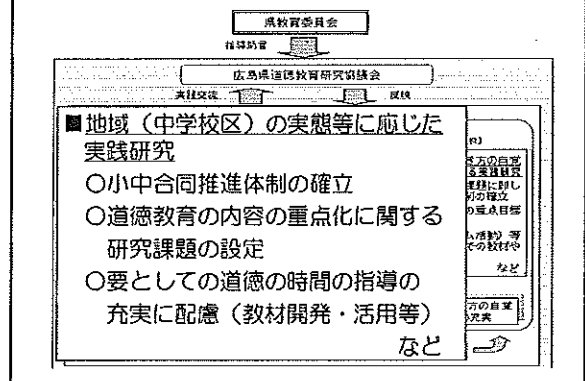
【目的】

小学校・中学校・高等学校において、児童生徒の発達段階及び地域等の実態を踏まえ、学校間や異校種間等との連携による創意工夫を生かした道徳教育を推進するための実践研究を行い、その成果を県内に普及する。

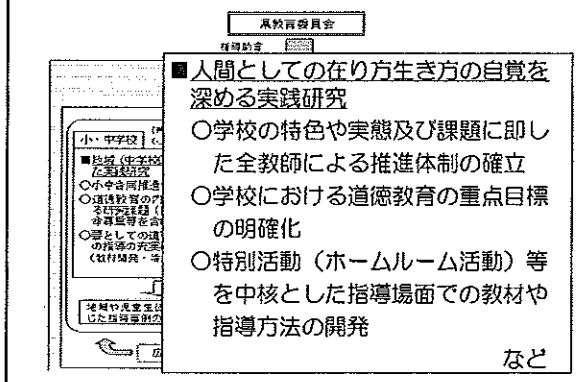
4 小・中・高等学校道徳教育実践研究事業



4 小・中・高等学校道徳教育実践研究事業



4 小・中・高等学校道徳教育実践研究事業



4 小・中・高等学校道徳教育実践研究事業

【成果】

- 推進体制の確立
- 異校種間等との連携の促進

4 小・中・高等学校道徳教育実践研究事業

【普及】

- 推進地域及び推進校の好事例
- 各市町の小中連携の取組

豊かな心を育てる道徳教育コーナー
<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/12doutoku/>

広島県道徳教育の一層の充実を

心の元氣



おぼろげに思いますが、
子どもたちの「心の元氣」
が、
生きてゆく子どもたちが
生き生きと学ばせ、育たせ、
社会の一員としての自覚を育
たせ、そして成長してゆくこと
に、
われわれが、
なによりも大事に願っています。